手動方式によるSD-WANコントローラ証明書の 更新の有効化

内容		
<u>はじめに</u>		
<u>使用可能な方式</u>		
<u>要件</u>		
<u>更新プロセス</u>		
<u>シスコ(推奨)</u>		
<u>手動(PnP)</u>		
<u>一般的な問題</u>		
<u>時間の不一致</u>		
<u>接続を確立できない</u>		

はじめに

このドキュメントでは、シスコまたは手動でコントローラのSD-WAN証明書を更新する手順について説明します。

使用可能な方式

コントローラの証明書許可には4つの異なるオプションがあります。

- Cisco(推奨):半自動化プロセス。Cisco Plug and Play(PnP)ポータルを使用して vManageによって生成されたCSRに署名し、自動的にダウンロードしてインストールしま す。
- ・ Manual:Cisco PnPを介した手動証明書署名。
- Symantec:Symantec/Digicertを介したサードパーティ証明書の手動署名。
- エンタープライズルート証明書:プライベートルート認証局(CA)を介した手動の証明書署名。

このドキュメントでは、Cisco(推奨)および手動方式の手順についてのみ説明します。

⚠ 注意:このドキュメントで取り上げる証明書は、vManageのWeb証明書とは関係ありませ ん。

要件

- ・ PC/ラップトップ。
- ・各コントローラ(vManage、vSmart、およびvBond)のvManage GUI用のNetadminアカウント。
- CAサーバへのアクセス。
- Cisco(推奨)またはManualの場合は、PnPポータルの有効なアカウント/パスワード。
- Cisco(推奨)の場合、vManageにインターネットアクセスが必要です。
- すべてのコントローラに有効なNTPサーバが必要であり、すべてのコントローラに正しい日 付と時刻が設定されている必要があります。
- ・ vBondとvSmart間のvManageへの通信。
- ◇ 注:vManageにインストールされた証明書は、コントロールプレーンやデータプレーンに は影響しません。vSmartの証明書の場合、制御接続が影響を受ける可能性があります。コ ントロールプレーンは、OMPグレースフルタイマーにより引き続き動作します。証明書の 変更を実行するには、アクティビティのメンテナンスウィンドウをスケジュールする必要が あります。

更新プロセス

次に、大まかな手順を示します。

- 1. vManage GUIで使用しているController Certificate Authorizationオプションを特定します。
- 2. vManage GUIを使用して新しいCSRを生成します。
- 3. 新しい証明書を作成します。
- 4. 証明書をダウンロードします。
- 5. 証明書をインストールする。

シスコ(推奨)

- 1. vManage > Administration > Settings > Certificate Authority Serverの順に移動します。
 - 正しいオプションが選択されていることを確認します。
 - 証明書の期間を選択します。

Administration	Settings
----------------	----------

Controller Certificate Authorization	Manual	
Certificate Signing by: O Cisco (Recommended)	O Symantec O Manua	I O Enterprise Root Certificate
Sync Root Certificate (Please sync root cert to	all connected devices before	saving Cisco PKI mechanism)
Validity Period		
1 Year 🗢		
Certificate Retrieve Interval		
Save Cancel		

2. スマートアカウントの認証情報までスクロールして、有効なユーザ/パスワードを入力します。 図に示すように、クレデンシャルはSD-WANオーバーレイが設定されているスマートアカウント にアクセスできる必要があります。

Administration Settings

Smart Account Cr	edentials
Username	
egarcial@cisco.com	
Password	
Save	Cancel

- 3. vManage > Configuration > Certificates > Controllersの順に移動します。
 - コントローラ(vBond、vSmart、またはvManage)の省略記号(...)を選択します。
 - ・ [CSR の作成 (Generate CSR)] を選択します。

			WAN Edge List	ontrollers TLS	S Proxy	Ins	stall Certificate
ienc	l to vBond						
Q	Search						∇
						Total Rows:	3 ℃ ±🕸
A							
	Operation Status	Controller Type	Hostname	System IP	Site ID	Certificate Serial	Expiratic
2	Operation Status CSR Generated	Controller Type	Hostname	System IP	Site ID	Certificate Serial	Expiratic
Ð	Operation Status CSR Generated vBond Updated	Controller Type vBond vSmart	Hostname vSmart_206_egarcial	System IP 10.10.10.3	Site ID 1	Certificate Serial No certificate installed 150FB2DD940112BEA5	Expiratic ••• View CSR View Certificate

4.処理を完了するには、5~20分が必要です。

GUIのvManage > Configuration > Certificates > Controllersで、インストールが正しく行われたことを確認します。

						Ins	tall Certi	ficate
			WAN Edge List	Controllers TLS Proxy				
Sen	d to vBond							
Q	Search							\bigtriangledown
						Total Rows: 3	3 2	± 🕸
Ð	Controller Type	Hostname	System IP	Expiration Date	uuid	Operation Status	Site ID	
Ð	vBond	vBond_206_egarcial	10.10.10.2	25 Dec 2024 2:00:42 PM CST	96f5b	Installed	1	•••
(vSmart	vSmart_206_egarcial	10.10.10.3	20 Dec 2024 3:18:21 PM CST	f0269	vBond Updated	1	•••
۲	vManage	vmanage_206_egar	10.10.10.1	20 Dec 2024 3:01:02 PM CST	1f585	vBond Updated	1	•••

1. vManage > Administration > Settings > Certificate Authority Serverの順に移動します。

- 正しいオプションが選択されていることを確認します。
- 2. vManage > Configuration > Certificates > Controllersの順に移動します。
 - コントローラ(vBond、vSmart、またはvManage)の省
 略記号(...)を選択します。
 - [CSR の作成 (Generate CSR)]を選択します。
 - すべてのテキストをコピーして一時ファイルに保存します。

3. PnPポータルにアクセスし、SD-WANオーバーレイを選択し、図に示すように証明書に移動します。

	Cisco Software Centra	I	cisco				Q	EG
cisco Plu	Software Central > Plug and Play Connect				Account and	Virtual A SD	WAN	port Help
Devic	es Controller Profiles Network							
+	- Add Profile / Edit Selected	Delete Selected	ult 🗈 Sho	w Log C				
	Profile Name	Controller Type	Default	Description		Used By	Downlo	bad
	×	Any	·					
	VBOND-LAB-MX	VBOND	~	VBOND-LAB-MX		32	Provisioni	ng File
							Showin	a 1 Record

- 4. [証明書] セクションで、[新しい証明書の生成] をクリックし、すべての情報を入力します。
 - Certificate Signing Requestで、ステップ2で生成されたCSRを入力します。

Cisco Software Central > Plug and Play Connect			CISCO SDWAN			•
Plug and Play Conn		Feedback	Support	Help		
Devices Controller Profiles Netwo	ork Certificates Manage External Virtual Account	Event Log Transactions				
Generate Certificate						
STEP 1 Identify Certificate	STEP 2 STEP 3 Review & Submit Results					
Identify Certificate Enter Certificate details and click Nex	to proceed to the next step					
* Certificate Name	VBOND-2022-DEC					
Certificate Signing Request	ggEKAoIBAQCk7hIAfeJB+u4PfLeru5adulhr(XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	ggEKAolBAQCk7hlAfeJB+u4PfLeru5adulhrGNeLWoNmPfQ47PEpSyJ8Aw466z+5 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX			G	
 Validity Period 	Two Years					•
Туре	SD-WAN					
Description	Max characters not to exceed 255					

5. SubmitとDoneをクリックします。

Plug and Play Con	Feedback Support Help				
Devices Controller Profiles N	letwork Certificates Manage E	xternal Virtual Account E	vent Log Transaction	ons	
Generate Certificate					
step 1 🗸	STEP 2	STEP 3			
Identify Certificate	Review & Submit	Results			
Review & Submit					
Certificate Name	Туре			Description	
VBOND-2022-DEC	SD-WA	N		-	
					Showing 1 Record
Cancel Back					Submit

Plug and Play Connect

6.数分後、証明書をダウンロードする準備ができました。

- 証明書ファイルのダウンロード
- ・ vManage GUIへのアクセス
- ・ vManage > Certificate > Controllersでinstall certificateを選択します。
- ポップアップウィンドウで証明書を選択します。

◆ 注証明書が表示されない場合、または選択できない場合は、フォーマットオプションでAll filesを選択してください。フォーマットボックスが表示されない場合は、別のWebブラウザを使用してください。

Name	Size	Kind	Date Added	
VBOND-2022-DEC.cer		2 KB certificate	Today, 14:15	
	_		-	
F	Format: √ *.per	iles m		

Install Certificate

Certificate Text



MIIFpzCCA4+gAwIBAgIUTbYIXWBzQ75WyFvDABMcURHTblowDQY JKoZIhvcNAQELBQAwOjEOMAwGA1UECgwFQ2IzY28xEDAOBgNVB AsMB0FsYmlyZW8xFjAUBgNVBAMMDVZpcHRIbGEgU3ViQ0EwHhc NMjIxMjI2MjAwMDQyWhcNMjQxMjI1MjAwMDQyWjCBrTELMAkGA1 UEBhMCVVMxEzARBgNVBAgMCkNhbGImb3JuaWExETAPBgNVBAc MCFNhbiBKb3NIMRwwGgYDVQQKDBNDaXNjbyBTeXN0ZW1zLCBJb mMuMRUwEwYDVQQLDAxTRC1XQU4tNzMxNzMxQTA/BgNVBAMM OHZib25kLTk2ZjViNjViLTQ1MzctNDA5ZC05YTk2LWJiNDZmYjdiYzA yYy0zLnZpcHRIbGEuY29tMIIBIjANBgkqhkiG9w0BAQEFAAOCAQ8A MIIBCgKCAQEApO4SAH3iQfruD3y3q7uWnbilaxjXi1qDZj30OOzxKUs ifAMOOus /uaEkIOxrjuMTrNiv9le0qwLZom4DUhrRxMQzNfh2kuwOVen3RUPshv KF5yX0G3/8TqxxWdlvKuq4LtYvX

/XN3ljoEBOI+LOkzVqqoSFg2vG7VZJHn6PuDOIFvoUG7iZJK01B40y0



7.証明書がインストールされました。

In	stall Certificate				Initiated By: egard	ial From: 10.	82.23	7.172
Тс	otal Task: 1 Success : 1							
	Q Search							∇
					To	tal Rows: 1	Ø	ŝ
Œ	Status	Message	Device Type	Device ID	System IP	vManage IP		
Œ	Success	Successfully synced vE	vBond	96f5b65b-4537-409d		10.10.10.1		

一般的な問題

時間の不一致

シスコのクラウドホスト型コントローラにはNTPサーバが設定されています。

設定変更が原因でNTPが存在しない場合、コントローラの時刻が異なる可能性があり、証明書の インストールやCSRの生成が妨げられる可能性があります。

コントローラの時刻が同じであることを確認します。

接続を確立できない

SD-WANコントローラには、VPN0で設定されたインターフェイスを介して到達できる必要があります。

レイヤ3およびレイヤ4通信があることを確認します。

問題の詳細については、コンソールを使用してコントローラのログを確認できます。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人に よる翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっ ても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性につ いて法的責任を負いません。原典である英語版(リンクからアクセス可能)もあわせて参照する ことを推奨します。